

# 税務コンプライアンスの向上委員会

日時／平成28年11月2日(水) 14:30～16:30 会場／愛知県芸術文化センター12F アートスペース会議室

## 【第一部】

### 署長講演会

相続税の申告のためのチェックシートの活用方法  
～誤りやすい具体例を中心に～

講師／名古屋中税務署長 野口 洋氏



講師 野口 洋氏

## 税務署の専門の担当官に相談

相続・贈与といった問題は、一般的にその事柄の性格上ついつい避けて通りがちですし、また税法だけでなく民法の知識も必要とされることから「むずかしいもの」と考えられ、なおさら長期的な展望をもってその対策に取り組むという方は少ないようです。

ただ、これからの経済状況の先行きを考えると、長年にわたり苦勞して築き上げた財産をどのように維持し、いかにスムーズに次の世代に引き継いでいくかということが、今まで以上に大切な問題となっているのは間違いありません。

(平成28年度版「絵と図表でわかる相続・贈与の税金」抜粋)

講演では、相続・贈与に関する税務のポイントを整理し、最近の税制改正事項を取り上げて「活用のヒント・誤りやすい具体例」を中心に行われた。

第二部が始まる前の休憩時間を利用して、参加者の幾人の方々が講師の名古屋中税務署長野口洋氏に、真剣に質問する場面もあり、その中で、「中区の方々は、全国的に見ても、課税割合が高く、相続税を課税される方が多くいらっしゃいます。具体的な対策については、税の専門家にご相談され、それぞれ最も効果のある対策を立案されることをお勧めします。一番いいのは、税務署に専門の担当者がいますので相談（無料）されるといいでしょう」とアドバイスされていた。



会場 アートスペース会議室

## (第一部の概要)

### 1 はじめに

最近の新聞報道等から（遺産分割・判例変更、配偶者の相続税優遇案修正へ、マンション高層階増税へ・海外移住する富裕層への課税強化…）

### 2 相続税の現状等

○平成26年度の相続税の課税割合（名古屋国税局管内）  
被相続人数 14.2万人（127万人）  
課税対象 8.6千人（5.6万人）  
課税割合 6.1%（4.4%）※名古屋中税務署管内13%  
③（ ）内は、全国の計数

### 3 「相続税の申告のためのチェックシート」の活用方法

- ・相続税の申告等は、一生に何度もない（一般に誤りやすい事項のチェックポイントを集約）
- ・税理士法33条の2（書面添付への添付）、35条（事前意見聴取（行政指導）→修正等→自主修正）

### 4 誤りやすい具体例

- ・遺言書はありますか？

- ・法定相続人に誤りはありますか？（実子がいる場合、加算できる養子は一人です）
- ・未登記物件、共有物件、先代名義の物件等はありませんか？
- ・名義は異なるが、被相続人に帰属するものではありませんか？
- ・生命保険金、死亡退職金はありませんか？
- ・被相続人が保険料を負担していた生命保険契約はありませんか？
- ・未支給の国民年金の請求権を相続財産に計上していませんか？
- ・国外にある預貯金や不動産等はありませんか？（国外財産調書、財産債務調書）
- ・被相続人から贈与を受けた財産のうち、結婚・子育て資金に係る贈与税の非課税制度を適用した預金残高はありませんか？
- ・墓石や仏壇の購入費用が含まれていませんか？
- ・被相続人から相続時清算課税の適用を受けて受贈した財産はありませんか？
- ・相続開始前3年以内に贈与を受けた財産は加算していますか？
- ・財産を取得した者が孫養子や兄弟姉妹等の場合は、税額の2割加算をしていますか？



受付 愛知県芸術文化センター12F

【第二部】

第11回 パネルディスカッション

～自主点検チェックシートの活用方法～

パネリスト／

名古屋中税務署法人課税第一部門 統括国税調査官 荒井 威彦氏  
 名古屋中税務署法人課税第七部門 統括国税調査官 中村 彩子氏  
 青年部会税務委員会 委員長 村井 賢介氏

コーディネーター／

フリーアナウンサー 大橋 麻美子氏

企業を成長させる「自主点検チェックシート」

法人会が推奨する「自主点検チェックシート・ガイドブック」は、企業を成長させるための内部統制及び経理能力の水準を向上させることが重要な要素と考えられます。経営者がこれを有効に活用することを通じて、自社の成長を目指し、ひいては税務リスクの軽減にもつながります。

第11回パネルディスカッションは、企業にとってどのようなメリットがあるか、さらに活用しないことによる税務リスクの発生と影響について、スライドを使用して行われました。

コーディネーターの大橋麻美子氏は、経理の専門用語の解説を求め、点検事例を具体的に質問して進行に努めたことから、パネリストたちとの意見交換も活発で、明快なパネルディスカッションとなりました。



パネリスト  
 (左より)  
 村井 賢介氏  
 荒井 威彦氏  
 中村 彩子氏

(第二部の概要)

- 社会基盤を守る税務コンプライアンス
- 自主点検で企業の内部統制や経理能力を向上させる
- 情報の漏洩を防ぐ文書管理
- 資産管理は内部不正を未然に防ぐ
- 過大在庫は保管費用を発生させ、在庫不足は売上機会を失う
- 棚卸資産の適正な評価
- 売上、売上原価の計上が適正か検討
- 給与と事業所得の区分を総合勘案
- 適正な印紙の添付



参加者プレゼント「絵と図表でわかる相続・贈与の税金」  
 「自主点検ガイドブック・自主点検チェックシート」



コーディネーター  
 大橋 麻美子氏



司会 加藤 紘子氏



部長あいさつ 杉本 高男氏

# 相続税の申告のためのチェックシートの活用法! ~女性(配偶者)に有利な節税例を中心に~

日時/平成28年11月10日(木) 11:00~ 会場/ホテルオークラレストラン 講師/名古屋中税務署長 野口 洋氏



講師 野口 洋氏



部会長あいさつ 加藤 あつこ氏



司会 舟橋 あつ子氏



会場  
ホテルオークラレストラン

「税を考える週間」の一環といたしまして、秋、恒例の「署長講演会」が開催されました。女性会員といたしましては、署長様を身近に拝顔できる唯一の機会であります。

広報誌「なか」(2016 秋号 Vol.162)には、冒頭、「署長インタビュー」が掲載されており、署長様のお仕事についてのお考えや署長様になられるまでの経緯等、プロフィールを読ませて頂きますので、署長様の人となりは、ほぼ分かりますが、やはり実際にお会いするとなれば、親近感も増し、税に対する理解も一層深まってまいります。

今回は、女性(配偶者)に大変関心の高い題材でお話していただき、なるほど、なるほどと理解も深まり、納得のいく時間でありました。

昨今の新聞報道等から「遺産分割・判例変更、配偶者の相続税優遇案修正問題、マンション高層階増税・富裕層への課税強化」等々、話題になっている関心事を大変興味深くお聞かせ頂きました。

国税庁発行の「暮らしの税情報」からの引用も、

読めば分かる事でしょうが、ポイントをお示しください、会社でも個人でも税に関して良きコミュニケーションを計りながら、「相続」が「争続」にならぬよう肝に銘じ、ご用意くださった「相続税の申告のためのチェックシート」も活用させていただきまして、今回のお勉強を参考に、良い納税ができるように努めたいと思います。

その後、女性部会では、皆さんご好評を頂いています「ホテルオークラレストラン」での美味しい食事に舌鼓を打ちながら、この講演内容の話にも花が咲き、有意義な時を送りました。企画してくださいました担当の皆様、ありがとうございます。

なお署長様のご好意で、何でもありの「すだち」を皆さんにいただき、その場で食す方も居られて、和やかさが一層引き立ちました。

Report/森田 英津子

## 考えなくてはならない「事業継承」

日時／平成28年11月10日(水) 17:00~20:00 会場／レストラン ツキダテ  
 講師／公認会計士・税理士 花野 康成氏 花野公認会計士事務所 所長 (日本公認会計士協会 東海会副会長)



会場 レストラン ツキダテ



講師 花野 康成氏

御園支部長 武藤 俊明氏  
事業委員長 松原 正憲氏(右)

### 消滅する小規模事業者

日本の経済を支えてきた中小企業の経営者は、今や平均年齢が60歳を超えた。その68%の経営者が自分の代で廃業することを予定している。

ピーク時、530万社あった日本の企業は1999年に484万社となり、2014年には381万社と15年で100万社が消えた。

この間、大企業の製造業は経営統合(1.43万→1.11万)によりリーマンショック前の営業利益を回復させたが、小規模事業者は、グローバル化・IT化・少子高齢化に対応できず、収益力の低迷で破産・廃業(423万→325万)が続いている。

そんな時代の中、長者町のような都市部の下町の既存企業は、さらに廃業に拍車がかかっている。近い将来、長者町はコインパーキングと飲食店になってしまうのだろうか？

そして、予測される「南海トラフ地震」への備えは大丈夫か？

従来から一歩進んだ「事業継承」の重要性も増している。

### 昭和の経営者の特徴

◎ 昭和の常識は、平成では通用しない

- ① 会計管理ができていない
  - 経営計画・事業計画を作成していない
  - 予算・実績対比の検討を行っていない
  - 経営について経済誌・雑誌の受け売り
  - どんぶり勘定
  - 月次決算は行わない・理解していない
  - 自社で記帳していない
  - 適時に在庫を把握していない
- ② 労務管理が前近代的(サービス残業)
  - いまだに足で稼ぐ営業を実践している
  - 営業マンの入れ替わりが激しい
  - マーケティングより根性が優先
  - 人に依存した再現性のないセールス
  - リストの重要性が理解されていない
  - 従業員は家族
  - 就業規則を作成していない
  - 労働契約を締結していない
  - 残業代を払っていない
  - 賃金・賞与の算定根拠が不明確
  - 情実による採用・昇格
  - 職務分掌・権限が不明確
  - キャリア・パスという発想がない
- ③ 公私混同(会計と企業が分離されていない)
- ④ 税金嫌い(コスト)
- ⑤ ブラック企業(セクハラ、パワハラ)

# ナゴヤが生んだ名企業、刻む歴史と成長への課題 イノベーション in 名古屋

日時／平成28年12月2日(金) 13:00~16:00 会場／名古屋マリオットアソシアホテル16F タワーズボールルーム  
主催／日本経済新聞社、テレビ愛知 後援／名古屋中法人会 他

名古屋企業の源流をたずねて  
〜清洲越から現代へ〜



林 順子氏  
南山大学 教授

## 時代を超える愛知の強み

愛知にものづくりが発展した背景は、関東と関西に挟まれた交通の要衝にあり、後背地の豊かな森林資源と木曾三川の肥沃な平野に恵まれていた。さらに、徳川家康が水害に弱い清洲城から名古屋城の築城と家臣・町人などを一斉に移転させたことによって、新たな街づくりがはじまり、豊富な資源と優秀な職人が全国から集まり、名古屋商人を誕生させ近代化への道を歩んだ。

企業は継続・成長してこそ



宗次 徳二氏  
カレーハウス CoCo 壱番屋 創業者

## お客様第一主義

モーニングサービスで知られる一宮市の喫茶店から、妻の作るカレーを専門にしたカレー店を開業し、一代で国内有数のフードチェーンとして築き上げた。

宗次氏は、これまでの自身の経験をもとに、経営コンサルタントに一度たりとも相談せず、過去の常識や固定観念にとらわれず、「お客様第一主義」をモットーにして、すべて自己流で経営に取り組んだ。

「早朝から深夜まで、従業員の誰より自分の身を経営に捧げれば、必ずうまくいく」。



名古屋商人番付 (明治13年)

会場 名古屋マリオットアソシアホテル16F  
タワーズボールルーム



## パネルディスカッション



岡谷 篤一氏  
岡谷鋼機 社長



尾堂 真一氏  
日本特殊陶業 会長兼社長

### 現場主義と情報収集

創業三百年を超える岡谷鋼機の岡谷氏は、自社の歴史に触れて、「時代と共に取り扱う商品や商売のやり方を変え、常に現場を知り、情報を集めることで、少しずつ会社は良くなる」と話した。

### 急激な為替相場変動に注視

日本特殊陶業の尾堂氏は「我が社は世界十数カ国に工場を持つが、英国のEU離脱、米国次期大統領のトランプの登場で、物流面での影響は大きくない。以前から地域ごとにマーケティングを行っているが、今後の政治の変化による為替の影響は受けざるを得ない」と語った。



加藤 真平氏  
東京大学 准教授／ティアフォー 取締役



森岡 仙太氏  
愛知県 副知事

### 有望なオンライン教育

名古屋市の大学発ベンチャー、ティアフォーの加藤氏は「愛知県で自動運転の実証実験が進んでいるのは、それを支える多くの企業が集積しているためで、我々のようなベンチャーでも展開できる。これからのテクノロジーの進化を予測しながら技術開発を強力に進める必要がある」と語り、さらに今後の有望事業としてオンライン教育などを挙げた。

### 企業は変革の機関車

愛知県副知事の森岡氏は「世の中を変えるのは企業であり、それが変革の機関車となる。新しい技術のほか、新たなマーケットの発見や組織の導入など広い意味でのイノベーションを期待したい」と述べた。



e-Tax  
利用のお願い



法人会マスコット  
「いけんたく」

名古屋市内法人会e-Tax推進合同会議

- |             |              |
|-------------|--------------|
| (公社)名古屋中法人会 | (一社)名古屋東法人会  |
| (公社)千種法人会   | (公社)名古屋北法人会  |
| (公社)名古屋西法人会 | (公社)名古屋中村法人会 |
| (一社)昭和法人会   | (公社)熱田法人会    |
| (一社)中川法人会   |              |

日頃は法人会活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

名古屋市内の9法人会は、平成22年9月から連携して、「e-Tax利用の実施について」と題した依頼文により会員の方へe-Tax利用のご案内をしております。

この取り組みによって、名古屋国税局管内におけるe-Taxの利用割合の向上に少なからず寄与することができたものと考えております。

これも、一重に皆様方の活動へのご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

さて、皆様もご承知のとおり、従前の活動主体は「会員企業の関与と税理士による代理送信の依頼」でしたが、平成25年度からは、この活動に加えてe-Tax手続のうち、利用開始の手続きが非常に簡単であり、また、多くの会員企業の皆様方が行っている源泉所得税の納付に非常に便利な「ダイレクト納付」の利用に向けた周知活動にも取り組んでおります。

ダイレクト納付とは、事前に税務署に「ダイレクト納付利用届出書」を提出しておけば、e-Taxを利用して電子申告等又は納付情報登録依頼をした後に、簡単な操作で、届出をした預貯金口座からの振替により、即時又は指定した期日に納付することができる電子納税の納付手段です。

このダイレクト納付の利用には、インターネットに繋がるパソコンさえあれば、簡単な手続きですぐに開始することができますので、会員の皆様には、是非、納税にも、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

尚、すでにご利用いただいている会員におかれましては、引き続きのご利用をお願い申し上げます。



国税庁 → 国税電子申告・納税システム (e-Tax)



公益社団法人 名古屋中法人会

インターネットができるパソコンさえあれば、  
誰でもすぐに始められる、ダイレクト納付から始めてみましょう！

## まずは、あなたの会社とダイレクト納付の相性チェック！！

次の質問に該当する場合は、✓チェックしてください。

- インターネットに繋がるパソコンを持っている
- e-Taxには協力したいが、手続きが面倒だから二の足を踏んでいる
- 毎月、忙しい中、時間を割いて源泉所得税の納付ために銀行に出かけている
- 源泉所得税の納付をすっかり忘れてしまったことがある

以上の項目に1つでもチェックができた方には、ダイレクト納付はお勧めです！

ダイレクト納付は、

- ①利用開始の手続きが、とっても簡単
- ②金融機関に行かなくても指定した預貯金から納付可能
- ③納付日を予め指定しておけば、納付のすっかり忘れを予防

等々、特に、毎月の源泉所得税の納付にかかる事務削減には効果絶大です！

会員の皆様、簡単・便利なダイレクト納付の活用をご検討ください

## 代理送信依頼活動のお願い

名古屋市内9法人会が連携して、会員の皆様から関与税理士の方に代理送信依頼を行う活動に取り組んできた結果、名古屋市内のe-Tax利用割合は、増加傾向にあります。

しかし、名古屋国税局全体の法人税等の申告に係るe-Taxの利用割合に比べて、名古屋市内のe-Taxの利用割合は依然として低調であるようです。

そこで、名古屋市内9法人会は、会員の皆様から関与税理士の方への代理送信依頼活動を継続して取り組むことと致しますので、ご理解とご協力をお願い致します。

会員企業の皆様におかれましては、関与税理士の方に対しまして、機会をとらえて

**「当社の申告は、e-Taxでお願いします」**

とお伝えください。

会員企業の皆様のこの一言が、e-Tax利用割合の向上に繋がります。



# 菓子屋人生を

## お菓子で表現

(株)若木屋良恭 楽庵 老木や 小木曾 進氏



### 生真面目だった初代

—ご創業についてお聞かせください。

昭和10年、この地で親父が創業しました。

裏の本通り商店街は江戸時代からあって、昭和初期に区画整理でこの通りができて、貸し家がいっぱいありました。当時は御用聞きでしたので、近くに徳川町の屋敷町があるここなら何とかやっていると貸家を借りて店を構えたと親父から聞いています。

—初代はどんなお方でしたか。

生真面目に働く人でした。次男坊でしたから口減らしで岐阜の恵那の山奥から小僧に入って、若狭屋（本店／京都）の名古屋支店で10年間修行しました。本店で1年間お礼奉公すると「若狭屋」という屋号がもらえたそうですが、戦争が近づいてきて世情不安もありましたので修行に行かず、若狭屋の「若」と小木曾の「木」、そして「良恭」を主人につけてもらって屋号にしました。奉公に出たのは30歳くらいです。子どもの頃、なんであんなに働かなければいけないのかと思うほど非常に真面目に働いていました。

戦争が始まって兵隊に行き、2度目の招集のときは、名古屋城の兵舎の防空壕を一生懸命に造っていたようです。戦後すぐに帰ってきて、家は焼け残りましたので商売を再開しました。賑やかだったのを憶えています。当時は菓子は統制で何も作れなくて、上飯田から上飯田線に乗ってサツマイモを仕入れて、それを蒸して裏ごしにして饅頭らしきものを作って売っていました。夏は氷、冬はおでんを売ったり、食べていくことに必死





だったと思います。まともに菓子屋を始めたのは昭和25年頃だったと思います。

—ご主人が家業を継ごうと思われたきっかけは？

サラリーマンの子どもたちは休みになるとどこかに連れていってもらったりしているのに、自分の親は働いてばかりの姿を見ているから、二代目は親の職業はやりたくないと思いますよね。

妹がいますので養子をもってという話もありましたが、嫁に行ってしまうと、仕方なく親父に口説かれたのです。僕は奉公に行くのは嫌だけれど菓子の学校に行かせてくれるならいいと、東京の製菓学校に2年間行きました。東京は刺激がある町ですから行きたかったのです。22歳のときに跡を継ぎ二代目になりました。

—お父様からの教えはありましたか。

親父はおとなしい人で、私は自己主張がはっきりしているので、小さいときから、私のやりたいようにやりなさいと言われてきました。

教えは特にありませんが、東京にいくときにカステラだけは覚えてきて欲しいと言われました。当時は洋菓子の勢いが良く、和菓子に洋菓子の要素を入れる時代だったからだと思います。

## 素材選びが一番の要

—和菓子づくりで大切にしていることは。

「素材がきちんとしていること」、それは食品すべてに

共通して言えることだと思います。和菓子ですと、一番大切なのは基本の素材の小豆と甘味に使う砂糖、あとはどれだけ手間をかけるかによって、味がかなり違ってきます。

和菓子のもうひとつの大切な要素は、日本の歳時記と季節感を大切に、商品に表現することではないでしょうか。

—餡をたくとき、特に工夫しておられることは？

私は和菓子の味に、深みのある風味とアッサリした甘味を追い求めて参りました。その結果、小豆粒餡は丹波大納言小豆、白粒餡は備中小豆、小豆こし餡は北海道十勝産小豆を使い、砂糖は白双糖を使っております。

小豆を煮ると小豆に水分が入り、粒が4倍ほどに膨らみます。それに砂糖を加えて甘味にするのですが、科学的に言えば澱粉をどのように甘味に変えていくか。私は手間をかけて、4日間かけて少しずつ甘味度をあげていきますが、そうしますと澱粉が糖化して味になんとも言えない深みが出てきます。

—お薦め商品の「E・あんぱい餅」は面白いネーミングですね。

私どもは餅系統のお菓子はやらない上菓子屋です。おはぎや大福餅はやらないのがポリシーでしたが、お客様に「この餡でおはぎを作ってもらおうと美味しいと思うので作ってもらえないか」と言われ、春と秋のお彼岸の1週間注文だけ作っていたのですが、朝3時から作っても注文に追いつかない。そのうち普通の日にもおはぎを欲しいと言われて、アレンジしたのが「E・あんぱい餅」です。餡の塩梅（あんぱい）がE（いい）。売り出してからまだ10年



### E・あんぱい餅

160円(税込) 賞味期限 当日

丹波大納言の風味をもち米の味に加え、黒胡麻と黄粉の風味で口当たりの良い味絶品のお菓子です。



### 法楽

110円(税込)

小豆こしあん入りの小さな求肥餅を、弊社特製の玉子せんべいではさんであります。ほど良い甘さとしっとりとした食感が人気のお菓子です。



### 春駒

240円(税込)

小幡の竜泉寺に因んで菓銘にしました。伊勢薯を素材にした紅白のカルカン皮の蒸し菓子を丹波大納言小豆粒あんをはさみこんであります。



ほどの新しい商品で、「おはぎ」に黒胡麻黄粉をまぶしてあるのが特徴です。

## 新たな船出

——屋号をお変えになりました。

75歳になった平成24年、親から引き継いで75歳まで商売をやったのだからもういいだろうと、「若」を「老」にして、それだけではつまらないので「楽庵」をつけました。「日本の味 小豆にこだわったお菓子づくり」に精進し、もう一踏ん張りしようとなつた新たな船出をいたしました。

たまたま跡継ぎがないという気楽さもあります。80歳まで、あと5年くらいはと思っていましたが、もう満79歳になりましたので、また考えなければと思っています。

菓子屋は、自分の生きざまを菓子で表現したお店です。私が菓子屋を引き継いだときは自動車産業の勃興期で、菓子屋の職人さんたちが、給料がいいからと転職していったのです。1個1個手で作っている商売ではとても給料は払えない。量産できると思ったのが、親父が作り方を覚えてこいと言ったカステラでした。それで卵黄をたっぷり入れたカステラ作りを力を入れていたのですが、余った卵白をどうしようかと考えたのが、大ヒットした「ダイナゴン」というカステラ菓子です。二代目になって3年目の頃です。売り始めたら評判が良かったのです。

当時は会社を大きくするのが世の中の流れでしたので、同業者の2人仲間を誘いまして、別会社を作って量産を始



取材日時／平成28年12月7日(水) 15:00~16:30  
取材場所／楽庵 老木や  
き き て／森田文二・古市晴比彦・岩田加津子・清水正彌

めました。それが大ヒットして東京・大阪にも工場を造り、主要百貨店で販売するようになり3年目には年商10億円にもなりました。

ここは女房が主になって職人を使ってやっていました。20年ほど経ったとき、女房が膀胱の全摘手術をしました。医者から「過労ですから、生活を変えなければいけない」と言われました。その1年後には交通事故で大学1年の息子を亡くしまして、それで家庭を守らなければと思ったのです。商売が大きくなると、商品ではなく数字ばかりみるようになってしまったのでしょうか。自分でもどうもおかしいと思い始めていたので、仲間に会社を全部譲って、女房と二人で、もう一度原点に戻って本当の手作りのお菓子を作ろうと始めました。夫婦で営む日本一小さな和菓子専門店です。

## 人生のポイントで新しいお菓子を創作

——お菓子は自分の生きざまを表現したものだというお言葉が印象にのこっています。

芸術家と一緒にです。自分の生きている折々の重要なポイントで新作を創っています。「法楽」は息子を亡くしたときに供養のために創りました。「春駒」は女房が全快したときの和菓子です。お客様からすれば何でもない銘ですが、私にとって、ひとつひとつが重要なもので、自分で売っている商品は大切にしていきたいと思っていますし、その楽しみがあるのでやっています。

——健康のために何かしておられますか。

食べ物と、十分に睡眠をとるようにしています。

——ご趣味は？

23、24歳の頃より20年以上謡いをやっていたのですが、今もやりたい気持ちはありますが時間的にやれなくなりました。

——健康法にもなりますね。

声を出しますからね。あとは本を読むくらいです。1カ月に1冊は読みます。ジャンルは今の経済です。ヨーロッパの状況、アメリカの大統領の話など、これからの世の中の歴史がどうなるのか。資本主義がどのように変遷していくか、大きな興味があります。

——抱負、夢をお聞かせください。

平成7年に永年苦楽を共にした妻が亡くなり、いよいよ一人旅の商売となりました。作ること売ること全て一人ですが、お客さまに支えられ、終生現役を目指して商売に励んでいます。

この歳になると、夢という言葉は相応しくないと思うのですが欲望はあります。80歳まではと思って始めた「楽庵老木や」ですが、まもなく80歳になりますので、82か83歳を設定して、何をするか、それを考えるのが楽しみです。数字も重要ですが、数字を外して自由にやって、人生を楽しく過ごそうと思って生きています。

——本当にそうですね。これからも健康で、美味しい和菓子を作って私どもを楽しませてください。

## 【主な栄養素】(100g中)

- ※ 1食分の目安…30~50g
- エネルギー …… 140kcal
  - たんぱく質 …… 24.0g
  - 脂質 …… 4.7g
  - カリウム …… 300mg
  - リン …… 390mg
  - 鉄 …… 0.6mg
  - 亜鉛 …… 3.1mg
  - ビタミンB1 …… 0.71mg
  - ビタミンB2 …… 0.43mg



## 【調理の秘訣】

皮がピンと張り、粒がぷりぷりしているものが良質です。塩分、コレステロール値が高いので、食べる量や調理法には注意してください。塩分が気になる場合は、氷水に30分程度漬けると塩分カットができます。

## 旬の食卓 たらこ 鱈子

## 【栄養と働き】

- 抗酸化作用……………がん予防
- 神経機能の円滑化……………アルツハイマー症予防
- 細胞の再生……………口内炎・皮膚炎予防

たらこはスケトウダラの卵巣を塩漬けにして加工したもので、北海道や北信越地方では「紅葉子」、福岡市をはじめとする西日本では「明太子」とも呼ばれます。たらこを唐辛子などを使った調味液で味付けした「辛子明太子」も広く普及し、おなじみになりました。

スケトウダラは、相模湾以北の太平洋、朝鮮半島からカリフォルニア沿岸と広範囲に分布していますが、近年は日本近海での確保が難しくなり、大半はアメリカ・ロシアなどから原料を輸入しています。

栄養面では、たんぱく質やビタミン類が多く含まれています。ビタミンB1は脳の中樞神経や手足の末梢神経の働きを正常に保つ働きがあります。ビタミンB2は、成長を促進させ、皮膚や髪、爪などの細胞の再生に必要な栄養素です。また、骨や歯を丈夫にするリン、新陳代謝を促す亜鉛などのミネラル類も豊富に含んでいます。

## ■人間ドックのご案内

当法人会では会員企業向けに健康診断費用の一部助成が受けられる福利厚生事業を行っています。補助金は1名につき5,000円(年間一社3名まで)です。

受診の申し込みは、申込書(法人会ホームページ→福利厚生)に必要事項を記入してFAXで送信ください。

http://www.meinaka-hojinkai.or.jp FAX 052-242-9429

ものづくり愛知の至宝

松坂屋コレクション

## 桜に文字模様振袖

## 【解説】

江戸中期

綸子/白上げ・型鹿子・刺繍

立木手風(たちきで)に桜を表し、肩に文字を散らす意匠。文字は背面に「君かち」と「そめし」「袂の香を」「すれ」、前面に「華の色に」「せいわ」「ひ」「こ」「そえて」と見え、「華の色に染し袂の香を添えて君が干歳を祝いこそすれ」の一首を表したものと思われる。この歌は生命が息吹く春を寿ぎ、長寿を祝う歌である。ここでは刺繍、型鹿子、赤の骨描き(こつが)を使って形も色も取り取りに咲き誇る桜の花で春の生命力を表している。

次号は、「網干に梅竹文字模様小袖」です。

約一万点に及ぶ「松坂屋コレクション」は、呉服デザインのために収集された経緯から、松坂屋では近年までほぼ社外秘の扱いとなってきましたが、平成20年(2008)に開催した「小袖 江戸のオートクチュール」をきっかけに一般公開されました。

J.フロントリテイリング史料館は、染織参考館の閉鎖で京都から名古屋に移管されたのを機に、その一部を名古屋市博物館と共同でコレクションの調査・研究を進め、日本の染織文化の発展に貢献することを理念に設立しました。

松坂屋美術館に隣接する松坂屋史料室では、①呉服デザイン・意匠・史料 ②大丸松坂屋百貨店の創業・歴史に関係する史料など、テーマを設定した展示を開催しています。

# 和菓子の魅力

まんごいらく  
萬歳楽

8個入 1,100円(税込)

16個入 2,200円(税込)



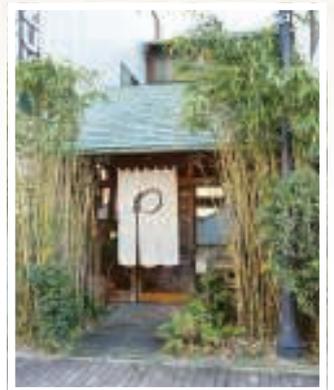
はるこま  
春駒

240円(税込)

E・あんぱい餅  
160円(税込)

株式会社 若木屋良恭 楽庵 老木や

〒462-0825 名古屋市北区大曾根2丁目8番24号  
phone/052-911-3388 fax/052-911-3378  
<http://www.rakuan-roukiya.com>  
営業時間/午前9時～午後6時 定休日/日曜、木曜



桜に文字模様振袖



## 松坂屋史料室展示の案内

第27回企画展「松坂屋のポスター」

会期/開催中～平成29年2月21日(火)

第28回企画展「松坂屋コレクション紹介 四季の美—春の模様」

会期/平成29年2月25日(土)～平成29年5月23日(火)

提供/一般財団法人 J.フロント リテイリング史料館